

基礎プログラミング(前期)の感想

c1081645 芳賀友彦

今回、初めてプログラミングの授業を受けて、とても難しいと感じました。パソコンを扱うのは慣れていたつもりでしたが、授業で実際にプログラムを作成するのはとても手間がかかり、大変なものでした。最初のうちはわからないことばかりで、先輩に手伝ってもらったりしてレポートを作成していました。でも最近では、自分でわかることも増えてきて、自分でプログラムなどを作れるようになってきました。自分でプログラムを完成させて、**kterm** で実行してちゃんと実行されたときは嬉しかったです。この調子でプログラミングのことをマスターしていきたいと思います。また、前期は授業を3、4回ほど休んでしまったので、ついて行けないこともありましたが、これからは休まずに出席して遅れないようにしたいと思います。

基礎プログラミングの授業を受けて、今まで自分が使っていたソフトウェアや、自分が利用してきたツールを開発した人たちはすごいと思いました。今では様々なことをパソコンで簡単に行なうことができますが、それらのソフトを開発してきた人たちは偉大だなと思いました。

後期の授業は、前期の授業よりも難しくなってくると思うので、頑張っていこうと思います。また、これからグループワークが始まってくるので、頑張っていこうと思います。また、遅刻や欠席をしないようにしたいと思います。後期の終わる頃には、授業で習ったことをしっかりと活かせるようになりたいと思います。